

請願第 17号

令和6年 6月 3日

川崎市議会議長 青木功雄様

多摩区在住者

ほか 12,182名

教職員の未配置解消で、子どもたちが安心して学べる学校を求める請願

請願の趣旨

先生が学校に配置されないため、子どもたちの学びが保障されない事態が2年間続いています。学校では、病気休職や産休・育休などの代替教職員が見つからず、校内でやりくりしているため多くの先生が過重負担になっています。正規教員の採用人数を抑え、非正規教員依存の状態が続いてきたため、代替の先生が確保できなくなっているのです。

また、長時間労働のため、睡眠時間5時間未満の教員が20%という現状が続けば、教職に就く人は減り続け、公教育は維持できなくなってしまう。

行き届いた教育を実現するためには、正規教員を減らしてそれを非正規教員に替える便法をやめることと、教職員の働き方への抜本的改善がどうしても必要です。

子どもたち一人一人が存在を尊重され、自分らしく成長していける場としての学校。教職員が健康や家族を犠牲にしないで、子どもの声に耳を傾けることができる学校。

そんな学校を求めて、以下の事項を請願します。

請願事項

- 1 教職員の欠員・未配置を無くし、長時間労働を是正すること。

紹介議員

宗 田 裕 之